



学校だより

ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

令和 3年 11月 30日

横浜市立釜利谷南小学校

12月号

校長 田中 さくら

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp

釜南みんなが金メダル！ 釜南スポーツフェスタ

副校長 海邊 浩明

早いもので今年もあと1か月となりました。新型コロナウイルス感染症の感染者数が全国的に減少傾向にあることから、感染対策を講じながらですが、各学年の校外学習や遠足、家庭科の調理実習の実施等、学校生活も正常化しつつあります。

ちょうど1か月前、さわやかな秋晴れの中、「令和3年度 釜南スポーツフェスタ」を実施することができました。昨年に引き続き、午前中での開催、1家庭2名までの入場制限、マスクの着用、大きな声ではなく拍手での応援等、お願いすることが多くあり、開催されるまでは不安もありましたが、保護者の方々のマナーアップのご協力もあり、参加される全ての方々が気持ちの良いスポフェスとなりました。ご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。保護者の皆様からいただいたアンケートにも、無事行われたことに対する本校への感謝のお言葉をたくさん頂戴し、職員一同、大変喜んでおります。

さて、今年のスポフェスは、白組の勝利で幕を閉じました。スローガン「無限のパワーで心をついに！2021」のもと、子どもたち一人ひとりが、それぞれの演技や競技、徒競走、リレー、応援団、高学年の係活動…で、これまでの練習の成果を十分に発揮して、素晴らしい活躍を見せてくれました。

子どもたちの振り返りカードを見ると、「リレーでかつやくできたし、みんなで心をついにできました。」「6年のきばせんがすごかったよかったです。わたしも6年生みたいになりたいです。」(1年生)、「練習よりもダンスを上手にできました。なぜかという練習よりも無限のパワーを出せたからです。」「ぼくのめあては、『ダンスを友達と合わせておどりたい』でした。ダンスを友達と合わせておどれたので、無限のパワーで心をついにできたと思います。」(2年生)、「Mela!のダンスはきんちょうしましたが、お父さんに『えがおだったよ』と言われてよかったです。」「リレーで前の人をぬかせなかったけど、ちょっと差をちぢめられたので、かがやく自分に少し近づけたと思います。」(3年生)、「つなぎきでお友達といっしょに無限パワーでつなをいっばいとれました。」「友達と協力して無限のパワーが発揮できました。またがんばりたいです。」(4年生)、「プログラムや時間をみて、考えて行動することができました。友達と声をかけあって活動できました。」「ソーラン節は、今までの練習を含めて、1番の出来だと思いました！最大の声、最大の大きさと踊れました！そして今までで一番楽しかったです！」(5年生)「騎馬戦は5年生と協力して戦うことができました。自分は大將騎として口上を堂々と述べ、みんなを盛り上げることができました。」「ソーラン節では、5年生と休み時間も一緒に練習し、心をついに取り組みました。」(6年生)…どれもキラキラとした子どもたちの姿が表現されていて感動しました。「釜南みんなが金メダル！」だと思います。

中には、徒競走や競技で負けて悔しい思いをした人、力を発揮できなかった人、怪我などで出場する種目が制限されてしまった人等、残念な気持ちになった人もいたかと思えます。スポフェスが終わった直後の朝会の中で、私から子どもたちに「失敗は成功の母」という言葉を紹介しました。

発明家のエジソンの言葉として有名なフレーズですが、「失敗してもその原因を追究したり、欠点を反省したりして改善することで、成功に近づくことができる」という意味です。一人ひとりがうまくいかなかった事ともしっかりと向き合い、次の成功につなげられるように、今後どのようにすべきか考え、これからいかにしてほしいと話しました。今後も学校全体で、頑張る子どもたちを支援していきます。来年度のスポフェスも、子どもたちの成長が見られると思うと今から楽しみです。

今年度のスポフェスは、昨年度の保護者アンケートや、職員の反省を生かして、会場のレイアウトを大幅に変更したり、PTA活動のスリム化のために会場の見回りを警備員に常時委託したり、学校・家庭・地域の連携を象徴した聖火リレーの実施、高学年の騎馬戦の復活等、様々な制約がある中でも新しい試みに取り組みました。今年度の保護者アンケートでいただいたご意見やご要望は、職員でしっかりと受け止めて、来年度以降の実施にいかしていきたいと考えております。来年度は、感染症の心配がなく、また新たな形での素晴らしいスポフェスになることを願っております。

今後も引き続き、本校の教育活動へのご支援ご協力をどうぞよろしくお願い致します。